

アクティベーションできない環境による AAS によるアクティベーション方法(Virtual)

【目次】

1. ActiveImage Protector 2022-RE におけるアクティベーションについて......2

※ 本書中の社名、商品名は各社の登録商標または商標です。



1. ActiveImage Protector 2022-RE におけるアクティベーションについて

製品インストール後、アクティベーションに成功しないと一定期間経過後にバックアップ等の操作がで きなくなります。

そのため、次の方法でアクティベーション(認証)を行う必要があります。

- 開発元ライセンスサーバーへ接続するオンライン認証
- ライセンスファイル認証(インターネット未接続環境)
- Actiphy Authentication Service (AAS) 認証 (Virtual:インターネット未接続環境)



アクティベーション状況については [ヘルプ] メニューの [ライセンス] から確認ができます。

ActiveImage Protector		- 0 X
操作(Q) 表示(¥) 環境設定(P)) ユーディリティ(U) ∧ルプ(H)	
🔛 win10-001 🔹		
📮 ダッシュボード	ライセンス認証	
🛋 バックアップ 🔹 🔉		○ ライセンス情報を再読み込み
回 スタンバイ >	プレジンコンジン・イームアジンドベージコンともにしてムック。 プレジントキー: ABCDEF-122M56-ABCDEF 第日名 - AthaTamana Detectory 2020 Deletore	
📑 復元 🔸		
	サポート構築 : 2022/11/22 23:28:00 最後の際証式の日時 : 2021/11/26 13:19:00	
	次回0時起星期裡: 2021/12/26 13:19:00	
🔮 仮想化	うけし入理などかられて、うなうオブション	
	· 7/71/222	S 4254.2
/	Actiphy Authenticano Service (AAS) 222	AAS 未被出
また: win10-001 水大: win10-001 ドメイン: VORREGUP ドアドレス: 121-061-47 コーサー: user Rescuestor: 末期後に マント: 写し マント: 写し マント: 写し		
0.0 % ® ®		MCa



ActiveImage Protector を起動するには、デスクトップに用意されたアイコンをダブルクリックするか、Windowsの [スタート]メニューから[ActiveImage Protector]をクリックしてください。



トライアルキーの状態から製品キーに変更する場合は、[ヘルプ]メニューの[ライセンス]をクリックして表示される [ライセンス認証]画面の[オンライン認証]の▼をクリックして表示されるプロダクトキーに製品のプロダクトキーを入力 して、[アクティベーション]ボタンをクリックします。

M ActiveImage Protector			– ø ×
授作(<u>O</u>) 表示(<u>V</u>) 環現 ■ win10-001	1182°E(P)	ユーティリティ(山) ヘルプ(山)	
📮 ダッシュポード		ライセンス認証	
🛋 バックアップ	>		○ ライセンス情報を再読み込み
I 292/17	>	workと「*・51355F1***をアクチャインヨンしていことい。 プロ約トキー: ABC0E*123456-ABC0E# 服品名: ActiveEmage FixeEttr 2022 Desitop	
📥 復元	>	総裁方法: オンライン総裁 ラゼロンス タイプ: 購入資み	
🚺 イメージ管理	>	サポーキ988 : 最後の認証成功目前 : 来アウティペーション 次回の庭庭期間 : 2021/11/26 13:13:00	
🎯 仮想化		ライセンス認識とアウティペーションオプション	
			S 42542
	'	#N/V/U/97/ キー (スノラインRELEKET D#BIG, M, FILMIN/V/U/97/ キーEXJU (1020/4) プロダクトキー: ABCDEF-122456-ABCDEF-122456-ABCDEF	
			アクティペーション
		Actiphy Authentication Service (AAS) 2018	AAS 未検出
		 デイセスフィル認知 	😣 未設定
🔛 ローカル ホスト	* 🗹		
*21:			
IP 7147: 192.168.1.4	47		
ユーザー: RescueBoot: 未有効化			
₹9>h: 5U			
タスク: なし			
0.0 %			間じる

マシンの日付と時刻が正しい状態でないときは、アクティベーションすることができません。
Desktop はアクティベーションが成功するとライセンスを消費します。 Server はアクティベーションが成功してもライセンスは消費しません。 ローカル コンピューターのバックアップ(エージェント ベース バックアップ)タスクを作成するとライセンスを消費し ます。 または、HyperBack(エージェントレス バックアップ)タスクを作成すると、対象の仮想マシン1台ごとにライセンス を消費します。
永続ライセンスの場合は、[ライセンスタイプ]に「購入済み」と表示され、サブスクリプションライセンスの場合は、「サ ブスクリプション」と表示されます。 また、サブスクリプションライセンスの期間が切れた場合は、更新のライセンスはありません。新規でライセンスを再 購入してください。

3



2. アクティベーションできない環境による ASS でのアクティベーション方法

インターネットに接続しておらず、アクティベーションができない環境の ActiveImage Protector 2022-RE Virtual の場合は、Actiphy Authentication Service (AAS) 認証でのアクティベーション処理となりま す。

《Actiphy Authentication Service (AAS) によるアクティベーション手順》

- ① ホスト特定用マシンに「物理ホストバックアップ用/HyperAgent 用」プロダクトキーで ActiveImage Protector をインストールし、同マシンに AAS もインストールする
- ② AAS でライセンスバンドルファイルを生成するための Web サイトへ接続するための URL を取 得する
- ③ インターネットに接続できる任意のマシン上で、②で取得した URL を Web ブラウザで表示し、
 「Actiphy Authentication Service (AAS) ライセンスバンドル申請フォーム」ページを表示する
- ④ 「Actiphy Authentication Service (AAS) ライセンスバンドル申請フォーム」にて、使用するプロ ダクトキーとライセンス数を指定してライセンスバンドルファイルを生成する
- ⑤ 生成されたライセンスバンドルファイルを、AAS へ登録する
- ⑥ 「物理ホストバックアップ用/HyperAgent 用」プロダクトキーでインストールした ActiveImage
 Protector にて、AAS によるアクティベーションを行う
- ⑦ 「物理ホストバックアップ用/HyperAgent 用」プロダクトキーでインストールした ActiveImage Protector にて、ハイパーバイザーの登録をする (<u>「ActiveImage Protector 2022-RE Virtual クイックスタートガイド」</u>を参照)
- ⑧ ゲストマシンに ActiveImage Protector をインストールしてアクティベーションする場合も、
 ⑦までの手順完了後、AAS によるアクティベーションを行う





Virtual 以外の場合はライセンスファイル認証によるアクティベーションとなります。 操作方法については、「アクティベーションできない環境によるライセンスファイルでのアクティベーション方法」をご 参照ください。
Virtual の場合はホストの特定が必要となるため、まずは対象ハイパーバイザーへ常時ネットワーク接続可能なマシンで、「物理ホストバックアップ用/HyperAgent 用」プロダクトキーで ActiveImage Protector のインストールを行う必要があります。
「物理ホストバックアップ用/HyperAgent用」プロダクトキーを使用する ActiveImage Protector と同マシンに Actiphy Authentication Service (AAS)をインストールしなくても、そのマシンへ接続できる異なるマシンへインス トールすることも可能です。
ActiveImage Protector 2022-RE Virtual の対象のハイパーバイザーは Microsoft Hyper-V、または VMware vSphere ESXi となります。
ActiveImage Protector 2022-RE Virtual をインストールする手順については、 <u>「ActiveImage Protector</u> 2022-RE Virtual クイックスタートガイド」を参照してください。
 納品されるプロダクトキーには、「物理ホストバックアップ用/HyperAgent 用」と「仮想ゲストバックアップ用」の2種 類があります。 アクティベーションにはホストの特定が必要となるため、まずは対象ハイパーバイザーへ常時ネットワーク接続可能 なマシンで、ActiveImage Protector の Setup.exe を実行して、「物理ホストバックアップ用/HyperAgent 用」プ ロダクトキーでインストールを行う必要があります。 なお、エージェントレスバックアップをおこなわない場合もインストールが必須となります。 初めに「物理ホストバックアップ用/HyperAgent 用」としてインストールした ActiveImage Protector のアクティベ ーションをおこなってから、実際のバックアップ対象となる仮想マシンに ActiveImage Protector をインストールし てアクティベーションをおこなう順序となります。



2-1: AAS 認証によるライセンスバンドルファイルの登録

AAS 認証によるアクティベーションするには、まず AAS 側にライセンスバンドルを登録する必要があります。

AAS 側にライセンスバンドルを登録する手順は、次のとおりです。

操作手順

 ホスト特定用マシンに「物理ホストバックアップ用/HyperAgent 用」プロダクトキーで ActiveImage Protector をインストールして、[ヘルプ]メニューの[ライセンス]をクリックして、 表示される[ライセンス認証]画面でアクティベーションされていないことを確認して、 ActiveImage Protector を終了します。

Activelmage Protector				- a ×
操作(<u>O</u>)表示(<u>V</u>) 環境	設定(2)	ユーティリティ(旦) ヘルプ(日)		
nec-ws2019	*			
📮 ダッシュポード		ライセンス認証		
and the second				○ ライセンス情報を再読み込み ^
	,	このプロダクトキーはアクティペーションされていません。		
■ スタンパイ	>	プロダクト キー:	ABCDEF-123456-ABCDEF-123456-ABCDEF	
		製品名:	ActiveImage Protector 2022 Virtual	
📩 復元		に近り近: ライセンス タイプ:	不明 購入済み	
		サポート明記:		
1メージ管理		最後の認証成功日時: 	未アクティペーション	
		バビルルビビルAPPE : アカティペーション タイプ :	コンピューターとハイパーバイザー ペース	
1018代	,		ライセンス総数:0	
ニ ユーティリティ	>		このコンピューター(HyperAgent 自身) : 0/0 ハイパーバイザー : 0/0	
10 D-10 475	10	ライセンス認証とアクティペーションオプション		
#71		👻 TJƏTAZIE		₩ 77542
ドメイン: WORKGROU	ip	 Actiphy Authenticaion Service (AAS) 12282 		AAS 未検出
IP PFVA: 192.168.1.4	3	検出された AAS:		
ューザー: Administrate	or	新しいプロダクトキーで AAS 認証を行う場合は、以下に新しいプロダクトキーを入力してください。 AAS に新しいプロダクトキーが登録されていることを確認してください。		
RescueBoot:未有劝化		プロダクト キー: ABCDEF-123546-ABCDEF-123546-ABCDEF		
h7h til				アカティスーション・
7.49. 60				
0.0 %				<u>RUS</u>

② ActiveImage Protector をインストールしたマシン上にて、インストールファイルをダブルクリックして実行します。



「物理ホストバックアップ用/HyperAgent 用」プロダクトキーを使用する ActiveImage Protector と同マシンに Actiphy Authentication Service (AAS)をインストールしなくても、そのマシンへ接続できる異なるマシンへインス トールすることも可能です。



 ③ [関連製品をインストールする]チェックボックスをオンにして、[Actiphy Authentication Service (AAS)]を選択して[実行]ボタンをクリックします。

Actiphy
ActiveImage Protector 2022
Version 6.0.0.7292
Actiphy ActiveImage Protector を以下のパスからアンインストールします:
インストール タイプを選択してください ◎ 女更:
ABCDEF - ABCDEF - ABCDEF - ABCDEF - ABCDEF
+ インストールするコンボーネントを選択してください
 アンインストール Actiphy ActiveImage Protector をアンインストールします 設定とログ ファイルを残す
── MSI インストーラーを作成する ⑦
◎ 関連製品をインストールする ⑦
C Actiphy Boot Environment Builder
C Actiphy HyperBoot
Actiphy Authentication Service (AAS)
Actiphy ReZoom it!

④ Actiphy Authentication Service (AAS) インストール画面が表示しますので、[デフォルトインスト ール]を選択して、[インストール]ボタンをクリックします。



アクティベーションできない環境による AAS によるアクティベーション方法 (Virtual)



⑤ インストールが実行されますので、しばらくお待ちください。
 インストール完了後、[終了]ボタンをクリックします。

🕅 Actiphy
Actiphy Authentication Service (AAS) Version 2.0.0.331
インストールが完了しました
Actiphy Authentication Service を開始するとはステートメニューから次のように選択し Actiphy > Actiphy Authentication Service.
✓ 終了

- ⑥ インストールされた Authentication Service (AAS) を起動します。
- ⑦ [AAS の動作モード]から「サーバーモード」を選択し、[ライセンスバンドル取得 URL]項目に URL が表示されていることを確認し[コピー]をクリックします。

Actiphy A	uthentication Service (AAS)		- □ × ?
Actiphy An この製品はローカル	uthentication Service(AAS)へよ ネットワーク上の互換性のある Actiphy 製品用の汎用オフラ・	うこそ イン ライセンス サーバーです。	
AAS の動作モ ー 初回設定後も動作	・ドを指定してください: モードはいつでも変更できます。		
	 サーバーモード AASは、ライセンスサーバーモードで動作し、閉じたネットワークをライセンス管理を呈行します。このモードを有効にするには 右に示す URL から発行したライセンス パンドルが必要です。 プロキシモード AASはプロキシモード AASはプロキシモードで動作し、インターネットに直接アクセス できない Actiphy 製品に代わって、トラブルックを Actiphy の 	ライセンス パンドル取得 URL Nttps://key*	2 <u>ブラウザで接続する</u>
	オンライン アクティペーション サーバーに中継します。	ライセンス バンドルを登録	
			完了

⑧ メモ帳などのテキストエディタを開き、コピーした URL を貼り付けて、任意の名前で保存しま す。

保存したファイル USB メモリーなどにコピーして、インターネットへ接続できるマシンへファイ ルを持ち出します。



- ① インターネットに接続できるマシンにて、URLを記載しているファイルをテキストエディタで表示し、その URLをコピーして、Webブラウザ上で表示します。
- ⑩ 表示された[ライセンスバンドルファイル申請フォーム]にて、後ほどライセンスファイルを送付するメールアドレスを入力して、[検証!]ボタンをクリックします。

Actiphy Authentication Service II × +	✓ - Ø X	
\leftrightarrow \rightarrow C $\hat{\mathbf{e}}$ keymaster.actiphy.com/lbreq/	8 x 1	
	samariti Lananci: 🗮 🖼 •	
手順1		
	Actiphy Authentication Service (AAS)	
ライセンス送付先の電子メール		
アドレスを入力してくたさい!	ライセンスパンドル申請フォーム	
	発行したオフラインバンドルキーは指定のメールアドレスに送付されます。 連絡先のメールアドレスを入力してください。	
	sample@domail.com	
	Network States	
	ext :	
	Copyright 2022 by Actiphy, Inc. All Rights Reserved.	

 ・症側[手順 2]の項目のボックスに、「物理ホストバックアップ用/HyperAgent 用」プロダクトキー を入力して、[プロダクトキーを追加]ボタンをクリックします。

Actiphy Authentication Service D × +		~	-	0	×
← → C @ keymaster.actiphy.com/lbreg/		e	1 1		1
手順1		ANCHIGA LANG	AGES: 🧮	• 181	
Actiphy Authentication Service (AAS)を用いて	O ACTION Authentication Service (AAS)				
バンドル申請用URLを	ライセンスバンドル申請フォーム				
発行してください。	Actiphy Authentication Service(AAS)用の設定を行います				
手順 2	左の操作からActiveImage Protector、もしくはActiphy Backup & Standbyのプロダクトキーを 追加してください」				
追加のキーをバンドルに 含めるには以下に記入して					
ABCOLF-121456-ABCOLF-123456-ABCOLF プロダクト4ーを追加					
	Copyright 2022 by Actiphy, Inc. All Rights Reserved.				



12 アクティベーションする台数分のライセンスを[ライセンス数]部分の[追加割当]部分に指定して、

[このバンドルにライセンスを割り当てる]ボタンをクリックします。



[製品名]部分が「Host OS for Virtual」が「物理ホストバックアップ用/HyperAgent 用」のプロダクトキーとなり、保護対象のハイパーバイザーの台数分を指定します。

「Guest OS for Virtual」は仮想マシンヘインストールする用のプロダクトキーとなりますため、保護対象の仮想マシンの台数分を指定します。

① 一覧の左側が選択できる状態となりますので、そちらをクリックし選択して、[バンドル化!]ボタンをクリックします。



 ④ 割当を行ったライセンスに対して割当を取り消すには、「ライセンス復元コード」が必要の旨のメ ッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



6666



15 バンドル化ができましたら、[電子メールを送信!]ボタンをクリックします。

Actipity Authentication Service 1: × +	v - 0	×
\leftrightarrow \rightarrow C $\hat{\mathbf{u}}$ keymaster.actiphy.com/lbreq/	8 A .	8 E
Service (AAS)を用いて バンドル申請用URLを 発行してください。	Actiphy Authentication Service (AAS)	
手順2 追加のキーをパンドルに 含めるには以下に記入して ください。	ライセンスパンドル申請フォーム Actiphy Authentication Service(AAS)用の設定を行います ● ライセンス#モコードモネカオモの」。ローチセンスの書の600 / AU	
メ800EF-123458-4800EF-123458-4800EF	含か 日本2017年 ブロダクトキー (1) 観日の (1) 補足情 (1) ライセンス数 (1) 種別 (1) 地域 (1) 通知(1) 小田(1) 小田(1) <t< td=""><td>t</td></t<>	t
手順3 一つ以上のプロダクトキーを 選択して「バンドル化!」を 押してください。 パンド&4:		
手順4 パンドルを電子メールで 送信します。	Convright 2022 by Actiony, Too, All Rights Researed	
- and beaution	copyright 2022 by Actipity, Inc. All Rights Reserved.	

10 指定したメールアドレスにライセンバンドルスファイル

「LicenseBundle.aiplicensebundle」が添付されていますので、そのファイルを USB メモリーな どにコピーして、Authentication Service(AAS)をインストールしたマシンへを持ち出します。

⑪ Authentication Service (AAS) を起動し、[...]ボタンをクリックして、

「LicenseBundle.aiplicensebundle」ファイルを指定します。

ライセンスバンドルファイルが指定できたら、[完了]ボタンをクリックします。

Mactiphy Au	uthentication Service (AAS)		:	×
Actiphy Au この製品はローカル AAS の動作モー 初回設定後も動作	uthentication Service (AAS) へよ ネットワーク上の互換性のある Actiphy 製品用の汎用オフライ - ドを指定してください: Eモードはいつでも変更できます。	うこそ イン ライセンス サーバーです。		
	 サーバー モード AAS は、ライセンス サーバー モードで動作し、閉じたネットワー アでライセンス管理を実行します。このモードを有効にするには、 右に示す URL から発行したライセンス パンドルが必要です。 ブロキシ モード 	ライセンス パンドル取得 URL https://key***********************************	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	AAS はプロキシモードで動作し、インターネットに直接アクセス できない Actiphy 製品に代わって、トラフィックを Actiphy の オンライン アクティベーション サーバーに中継します。	心 コピー にく ブラウザでは。 ライセンス バンドルを登録 LicenseBundle alpilcensebundle (9.83 KB)	・ 売する 	
		第7		



⑧ Authentication Service (AAS)の画面が変わりますので、登録済みのプロダクトキーを確認してください。

豆绿洲	斉みプロダクト キー		+	クライアント 🗿			検索		
▼ 全てのプロダクト キー				ホスト名	IP アドレス	製品(バージョン)		初回認証日時	
►A	ActiveImage Protector 202	2 with HyperAge	ent B…						
► A	ActiveImage Protector 2022	2 Server Linux V	/irtua…						
_							ここにはクライア	ワントはありません。	
ለベン	ŀ						検索		
イベン ハプ	ト時間	カテゴリー	メッセーシ	9			検索		
イベン マイプ D	時間 2022/01/07 11:20:32	カテゴリー サーバー	メッセーう 動作モー	ジ - ドを サーバー モード に設定	しました		検索		
イベン マイプ D	時間 2022/01/07 11:20:32 2022/01/07 11:20:32	カテゴリー サーバー ライセンス	メッセーシ 動作モー ライセンジ	ジ - ドを サーバー モード に設定 ス バンドル ファイルの登録に5	しました な功しました		検索		
イベン マイプ D D	ト 時間 2022/01/07 11:20:32 2022/01/07 11:20:32 2022/01/07 10:30:53	カテゴリー サーバー ライセンス サーバー	メッセーシ 動作モー ライセンジ サービス?	ジ - ドを サーバー モード に設定 ス バンドル プァイルの登録に5 を開始しました 【バージョン:	しました な功しました : 2.0.0.331]		検索		
イベン マイプ D D	時間 2022/01/07 11:20:32 2022/01/07 11:20:32 2022/01/07 10:30:53	カテゴリー サーバー ライセンス サーバー	メッセーシ 動作モー ライセンン サービス:	ジ - ドを サーバー モード に設定 ス バンドル ファイルの登録にあ を開始しました 【バージョン:	しました 取功しました : 2.0.0.331]		検索		
イベン Pイブ D D	時間 2022/01/07 11:20:32 2022/01/07 11:20:32 2022/01/07 10:30:53	カテゴリー サーバー ライセンス サーバー	メッセーシ 動作モー ライセンン サービス	ジ - ドを サーバー モード に設定 ス パンドル ファイルの登録に5 を開始しました 【パージョン :	しました 応防しました 2.0.0.331]		検索		
イベン タイプ 0 0	ト 時間 2022/01/07 11:20:32 2022/01/07 11:20:32 2022/01/07 10:30:53	カテゴリー サーバー ライセンス サーバー	メッセーシ 動作モー ライセンン サービス:	ラ - ドを サーバー モード に設定 ス パンドル ファイルの登録に5 を開始しました 【パージョン:	しました 応助しました 2.0.0.331]		桃茶		

以上で、AAS 側にライセンスバンドルを登録する手順は、終了です。



2-2: AAS 認証によるアクティベーション

AAS 側にライセンスバンドルを登録できたら、ActiveImage Protector で AAS 認証を使用してアクティ ベーションすることが可能です。

AAS 認証によるアクティベーションの手順は、次のとおりです。

操作手順

(1)「物理ホストバックアップ用/HyperAgent 用」プロダクトキーでインストールした ActiveImage Protector を起動して、[ヘルプ]メニューの[ライセンス]をクリックします。

[Actiphy Authentication Service (AAS)]の vをクリックして、[AAS 検出済み]と表示されることを確 認して、[アクティベーション]ボタンをクリックします。

Activelmage Protector			- a ×
操作(<u>O</u>) 表示(<u>V</u>) 環境設定(<u>P</u>) ■ nec-ws2019	ユーティリティ(以) ヘルプ(出)		
📮 ダッシュボード	ライセンス認証		
 バイ > 	ー プレジウト キー: 製品名: 認証方法: ライセンスタイプ: サポート期間:	ABCDEF-123456-ABCDEF-123456-ABCDEF ActiveImage Protector 2022 Virtual AAS 認証 購入活み	^
▲ 復元 > え イメージ管理 >	最後の認定成功日時: 次回の起転時時: 7957ペーション タイプ:	米アウティベーション 2022/02/06 10:25:00 コンビュータンリイバーバイザー ベース ライセンス総数:0 20コンビューター (HyperAgent 自身): 0/0 リイイボーズイザー:000	
	ライセンス認識とアクティペーション オプション ・ ・ オンライン総語		Q 77542
ローカル ネスト ネスト ホスト: nec-ws2019 ドメイン: WORKGRDUP	 ままわれ Authentication Service (AAS) IZEE まなどれた AAS: 192.168.1.43 新いど力がかトキーで AAS: IEEE 行う場合は、以下に新しいプロダウトキーを入力して伏だい。 AAS: IEEEUTOがかトキーで登録されていることを確認して伏さい。 		AAS 棟出済み
IP アドレス: 192.168.1.43 ユーザー: Administrator RescueBoot: 未有効化 マウント: なし	70/991 4- : ARCEP-12364-ARCEP-12364-ARCEP		<u><u></u><u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></u></u>
0.0 % 0.0 *			MUS

② [ライセンス認証]画面で、アクティベーションされたことを確認してください。



アクティベーションできない環境による AAS によるアクティベーション方法(Virtual)



③ Authentication Service (AAS) を起動して、プロダクトキーに ActiveImage Protector が登録さ れたことを確認してください。

以上で、AAS 認証によるアクティベーションする手順は、終了です。

 アクティベーション後バックアップスケジュールを作成する前に、Virtualでは、ハイパーバイザーの登録が必要と
なります。 ハイパーバイザーの登録方法については、「 <u>ActiveImage Protector 2022-RE Virtual クイックスタートガイド」</u> を 参照してください。

ActiveImage - RE ⑥ AAS によるアクティペーションペ PROTECTOR ⑦: ハイパーパイザー登録ペ ①Actiphy-Authentication-Service (AAS) ペ	インターネット ④ライセンスバンドルファイル生成+
⑤ライセンスパンドルファイル登録4 ②URL生成4	
インダーネット木技振行	③[ライセンスパンドル申請フォーム]表示4

